

# ESD551-Q11 チャンネル、車載、 $\pm 30\text{kV}$ 双方向 ESD ダイオード (0402 パッケージ)

## 1 特長

- IEC 61000-4-2 レベル 4 ESD 保護
  - $\pm 30\text{kV}$  接触放電
  - $\pm 30\text{kV}$  エアギャップ放電
- ISO 10605 (150pF、330 $\Omega$  & 330pF、330 $\Omega$ ) ESD 保護
  - $\pm 30\text{kV}$  接触放電
  - $\pm 30\text{kV}$  エアギャップ放電
- IEC 61000-4-5 サージ保護
  - 7A (8/20 $\mu\text{s}$ )
- IO 容量:
  - 2.8pF (標準値)
- 超低リーク電流: 100nA (最大値)
- 省スペースの業界標準 0402 フットプリント (1.0mm  $\times$  0.6mm)
- AEC-Q101 認定済み

## 2 アプリケーション

- RS232
- RS485
- 12V 電源ライン
- GPIO

## 3 説明

ESD551-Q1 は、電源ライン、低速データラインおよび他の I/O ポートを保護するための双方向 ESD 保護ダイオードです。ESD551-Q1 は、IEC 61000-4-2 国際標準 (レベル 4 以上) に従い、 $\pm 30\text{kV}$  までの ESD 衝撃を放散できることが規定されています。

本デバイスは、標準値 2.8pF の I/O 容量を備えており、RS232/485 などのデータラインに保護を提供します。非常に低い動的抵抗 (0.29 $\Omega$ ) とクランプ電圧 (16TLP で 22.5V) は、過渡事象に対するシステムレベルの保護のために指定されています。

30kV の ESD 定格と 7A のサージ耐性を備えており、小型パッケージで堅牢な過渡保護を提供し、スペースに制約のあるアプリケーションで 12V の電源レールを保護します。

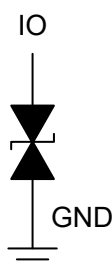
ESD551-Q1 は、業界標準の 0402 パッケージで供給されます。

### パッケージ情報

| 部品番号      | パッケージ (1)          | パッケージ サイズ (2)        |
|-----------|--------------------|----------------------|
| ESD551-Q1 | DPY (DFN1006-2, 2) | 1.0mm $\times$ 0.6mm |

(1) 利用可能なすべてのパッケージについては、データシートの末尾にある注文情報を参照してください。

(2) パッケージ サイズ (長さ  $\times$  幅) は公称値であり、該当する場合はピンも含まれます。



機能ブロック図



## 目次

|                          |   |                             |   |
|--------------------------|---|-----------------------------|---|
| 1 特長.....                | 1 | 5.7 電气的特性.....              | 5 |
| 2 アプリケーション.....          | 1 | 5.8 代表的特性.....              | 6 |
| 3 説明.....                | 1 | 6 デバイスおよびドキュメントのサポート.....   | 8 |
| 4 ピン構成および機能.....         | 3 | 6.1 ドキュメントのサポート.....        | 8 |
| 5 仕様.....                | 4 | 6.2 ドキュメントの更新通知を受け取る方法..... | 8 |
| 5.1 絶対最大定格.....          | 4 | 6.3 サポート・リソース.....          | 8 |
| 5.2 ESD 定格 - AEC 仕様..... | 4 | 6.4 商標.....                 | 8 |
| 5.3 ESD 定格 - IEC 仕様..... | 4 | 6.5 静電気放電に関する注意事項.....      | 8 |
| 5.4 ESD 定格 - ISO 仕様..... | 4 | 6.6 用語集.....                | 8 |
| 5.5 推奨動作条件.....          | 4 | 7 改訂履歴.....                 | 8 |
| 5.6 熱に関する情報.....         | 5 | 8 メカニカル、パッケージ、および注文情報.....  | 8 |

## 4 ピン構成および機能

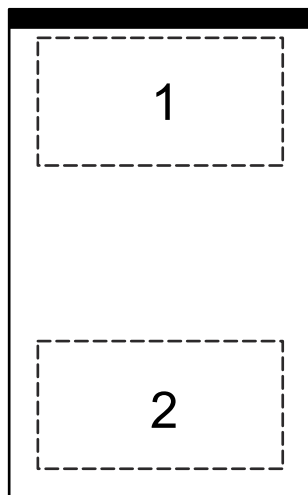


図 4-1. DPY パッケージ、2 ピン DFN1006 (上面図)

表 4-1. ピンの機能

| ピン |    | タイプ <sup>(1)</sup> | 説明                                            |
|----|----|--------------------|-----------------------------------------------|
| 名称 | 番号 |                    |                                               |
| IO | 1  | I/O                | ESD 保護チャネル。ESD IO として使用する場合は、ピン 2 をグランドに接続します |
| IO | 2  | I/O                | ESD 保護チャネル。ESD IO として使用する場合は、ピン 1 をグランドに接続します |

(1) I = 入力、O = 出力

## 5 仕様

### 5.1 絶対最大定格

自由気流での動作温度範囲内 (特に記述のない限り) <sup>(1)</sup>

| パラメータ            |                                                                            | 最小値 | 最大値 | 単位 |
|------------------|----------------------------------------------------------------------------|-----|-----|----|
| P <sub>PPM</sub> | IEC 61000-4-5 サージ (t <sub>p</sub> = 8/20μs) 25°C でのピークパルス電力 <sup>(2)</sup> |     | 200 | W  |
| I <sub>PPM</sub> | IEC 61000-4-5 25°C でのピークパルス電流 (t <sub>p</sub> = 8/20μs) <sup>(2)</sup>     |     | 7   | A  |
| T <sub>stg</sub> | 保存温度                                                                       | -65 | 150 | °C |

(1) 「絶対最大定格」の範囲外の動作は、デバイスの永続的な損傷の原因となる可能性があります。「絶対最大定格」は、これらの条件において、または「推奨動作条件」に示された値を超える他のいかなる条件でも、本製品が正しく動作することを意味するものではありません。「絶対最大定格」の範囲内であっても「推奨動作条件」の範囲外で使用すると、デバイスが完全に機能しない可能性があり、デバイスの信頼性、機能、性能に影響を及ぼし、デバイスの寿命を縮める可能性があります。

(2) 特に指定のない限り、すべての電圧値は GND を基準にしています。

### 5.2 ESD 定格 - AEC 仕様

| パラメータ              |      | テスト条件                                           | 値     | 単位 |
|--------------------|------|-------------------------------------------------|-------|----|
| V <sub>(ESD)</sub> | 静電放電 | 人体モデル (HBM)、AEC - Q101-001 準拠 <sup>(1)</sup>    | ±2500 | V  |
|                    |      | 荷電デバイス モデル (CDM)、AEC Q101-005 準拠 <sup>(2)</sup> | ±1000 |    |

(1) JEDEC のドキュメント JEP155 に、500V HBM では標準の ESD 管理プロセスで安全な製造が可能であると規定されています。

(2) JEDEC のドキュメント JEP157 に、250V CDM では標準の ESD 管理プロセスで安全な製造が可能であると規定されています。

### 5.3 ESD 定格 - IEC 仕様

| パラメータ              |      | テスト条件                     | 値   | 単位 |
|--------------------|------|---------------------------|-----|----|
| V <sub>(ESD)</sub> | 静電放電 | IEC 61000-4-2 接触放電、すべてのピン | ±30 | kV |
| V <sub>(ESD)</sub> | 静電放電 | IEC 61000-4-2 空中放電、すべてのピン | ±30 | kV |

### 5.4 ESD 定格 - ISO 仕様

| パラメータ              |                 | テスト条件              |                 | 値      | 単位 |
|--------------------|-----------------|--------------------|-----------------|--------|----|
| V <sub>(ESD)</sub> | ISO 10605 静電気放電 | C = 150pF、R = 330Ω | 接触放電、すべてのピン     | ±30000 | V  |
|                    |                 |                    | エアギャップ放電、すべてのピン | ±30000 |    |
|                    |                 | C = 330pF、R = 330Ω | 接触放電、すべてのピン     | ±30000 |    |
|                    |                 |                    | エアギャップ放電、すべてのピン | ±30000 |    |

### 5.5 推奨動作条件

自由気流での動作温度範囲内 (特に記述のない限り)

|                 |            | 最小値 | 公称値 | 最大値 | 単位 |
|-----------------|------------|-----|-----|-----|----|
| V <sub>IN</sub> | 入力電圧       | -12 |     | 12  | V  |
| T <sub>A</sub>  | 自由気流での動作温度 | -55 |     | 150 | °C |

## 5.6 熱に関する情報

| 熱評価基準 <sup>(1)</sup> |                     | ESD551-Q1     | 単位   |
|----------------------|---------------------|---------------|------|
|                      |                     | DPY (DFN1006) |      |
|                      |                     | 2 ピン          |      |
| $R_{\theta JA}$      | 接合部から周囲への熱抵抗        | 325.9         | °C/W |
| $R_{\theta JC(top)}$ | 接合部からケース (上面) への熱抵抗 | 22.5          | °C/W |
| $R_{\theta JB}$      | 接合部から基板への熱抵抗        | 187.2         | °C/W |
| $\Psi_{JT}$          | 接合部から上面への特性パラメータ    | 19.6          | °C/W |
| $\Psi_{JB}$          | 接合部から基板への特性パラメータ    | 187.2         | °C/W |
| $R_{\theta JC(bot)}$ | 接合部からケース (底面) への熱抵抗 | 該当なし          | °C/W |

(1) 従来および最新の熱評価基準の詳細については、『[半導体および IC パッケージの熱評価基準](#)』アプリケーション ノートを参照してください。

## 5.7 電気的特性

At  $T_A = 25^\circ\text{C}$  特に記述のない限り

| パラメータ       |                                                    | テスト条件                                                   | 最小値  | 標準値  | 最大値  | 単位       |
|-------------|----------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|------|------|------|----------|
| $V_{RWM}$   | 逆スタンバイオフ電圧                                         | $I_{IO} < 10\text{nA}$                                  | -12  |      | 12   | V        |
| $I_{LEAK}$  | $V_{RWM}$ でのリーク電流                                  | $V_{IO} = \pm V_{RWM}$ V、I/O ~ GND                      |      |      | 100  | nA       |
| $V_{BR}$    | ブレイクダウン電圧、I/O ~ GND <sup>(1)</sup>                 | $I_{IO} = \pm 10\text{mA}$                              | 13.3 |      | 19   | V        |
| $V_{CLAMP}$ | サージ クランプ電圧、 $t_p = 8/20\mu\text{s}$ <sup>(2)</sup> | $I_{PP} = 7\text{A}$ 、I/O から GND、GND から I/O             |      |      | 30.2 | V        |
| $V_{CLAMP}$ | TLP クランプ電圧、 $t_p = 100\text{ns}$ <sup>(3)</sup>    | $I_{PP} = 16\text{A}$ (100ns TLP)、I/O から GND、GND から I/O |      | 22.5 |      | V        |
| $R_{DYN}$   | 動的抵抗 <sup>(4)</sup>                                | I/O から GND、GND から I/O                                   |      | 0.29 |      | $\Omega$ |
| $C_{LINE}$  | ライン容量                                              | $V_{IO} = 0\text{V}$ 、 $f = 1\text{MHz}$                |      | 2.8  |      | pF       |

(1)  $V_{BR}$  は、デバイスがスナッチバック状態に入るする前に、電圧を引き上げたときに 10mA で得られる電圧として定義されます

(2) IEC 61000-4-5 に従い、8/20 $\mu\text{s}$  の指数関数的減衰波形でストレスを加えたデバイス

(3) 非反復矩形波電流パルス、伝送ラインパルス (TLP)、ANSI / ESD STM5.5.1-2008

(4)  $I = 10\text{A}$  と  $I = 20\text{A}$  の間の TLP 特性の最小二乗一致を用いた  $R_{DYN}$  の抽出

## 5.8 代表的特性

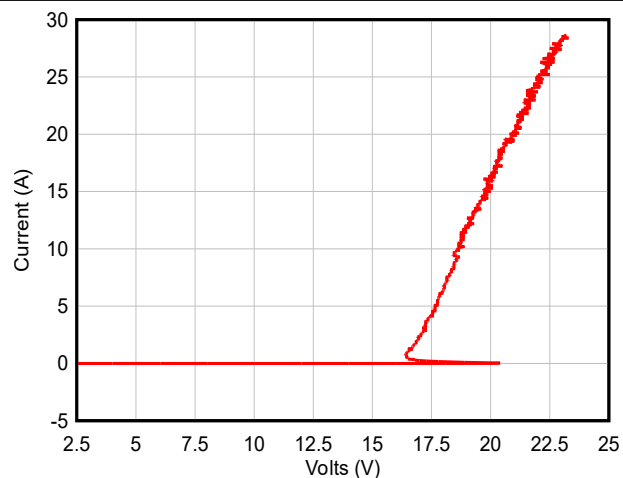


図 5-1. 正の TLP 曲線

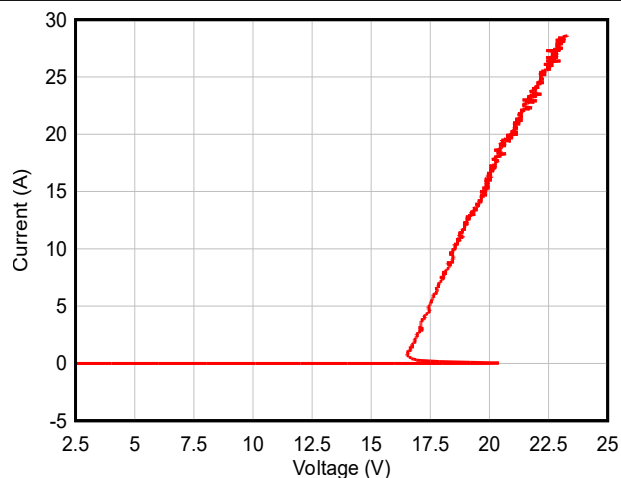


図 5-2. 負の TLP 曲線

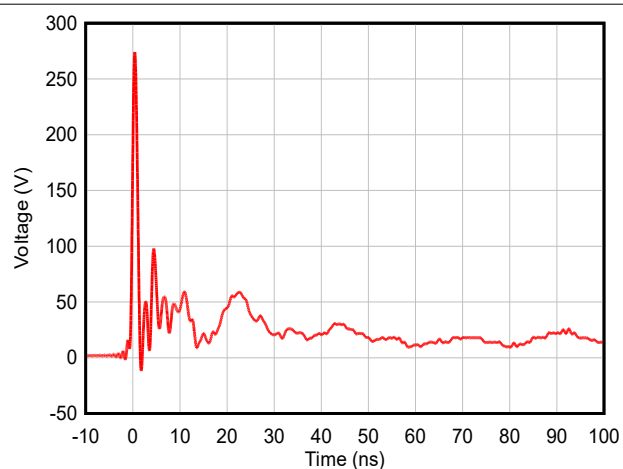


図 5-3. +8kV クランプ IEC 波形

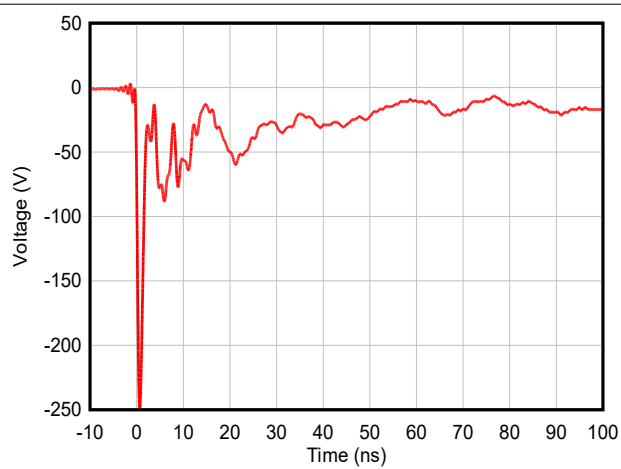


図 5-4. -8kV クランプ IEC 波形

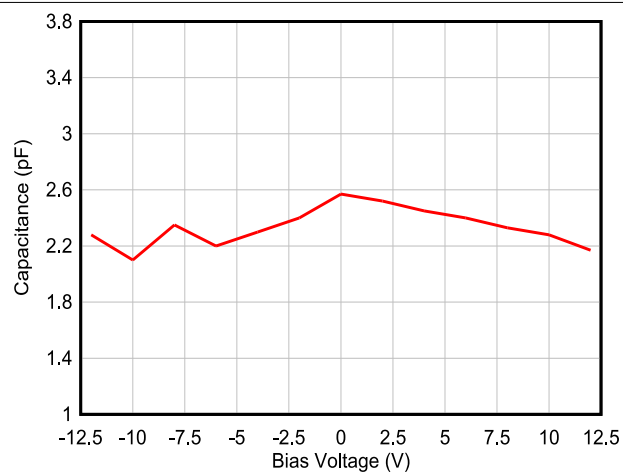


図 5-5. 静電容量とバイアス電圧との関係

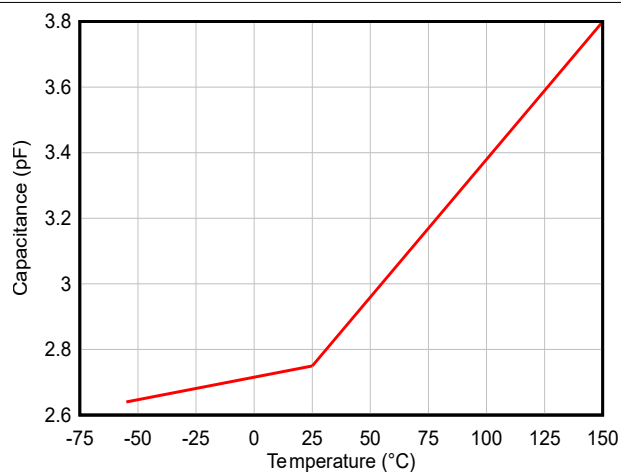


図 5-6. 静電容量と温度との関係

## 5.8 代表的特性 (続き)

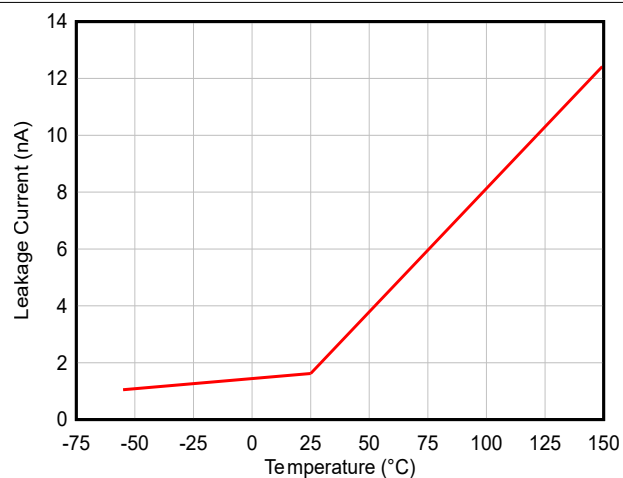


図 5-7. リークージと温度との関係

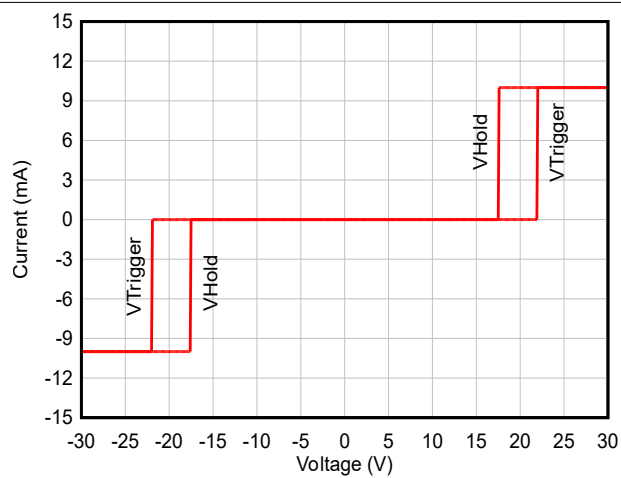


図 5-8. DC-IV 曲線

## 6 デバイスおよびドキュメントのサポート

### 6.1 ドキュメントのサポート

#### 6.1.1 関連資料

関連資料については、以下を参照してください。

- テキサス インスツルメンツ、[ESD パッケージングおよびレイアウト ガイド](#)
- テキサス・インスツルメンツ、[『ESD レイアウト ガイド』アプリケーション レポート](#)
- テキサス・インスツルメンツ、[『汎用 ESD 評価基板ユーザー ガイド』](#)
- テキサス インスツルメンツ、[『超高速データ ライン用 ESD ダイオードの選択』アプリケーション レポート](#)
- テキサス・インスツルメンツ、[『ESD 保護の読み取りと理解』データ シート](#)

### 6.2 ドキュメントの更新通知を受け取る方法

ドキュメントの更新についての通知を受け取るには、[www.tij.co.jp](http://www.tij.co.jp) のデバイス製品フォルダを開いてください。[通知] をクリックして登録すると、変更されたすべての製品情報に関するダイジェストを毎週受け取ることができます。変更の詳細については、改訂されたドキュメントに含まれている改訂履歴をご覧ください。

### 6.3 サポート・リソース

[テキサス・インスツルメンツ E2E™ サポート・フォーラム](#)は、エンジニアが検証済みの回答と設計に関するヒントをエキスパートから迅速かつ直接得ることができる場所です。既存の回答を検索したり、独自の質問をしたりすることで、設計に必要な支援を迅速に得ることができます。

リンクされているコンテンツは、各寄稿者により「現状のまま」提供されるものです。これらはテキサス・インスツルメンツの仕様を構成するものではなく、必ずしもテキサス・インスツルメンツの見解を反映したものではありません。テキサス・インスツルメンツの[使用条件](#)を参照してください。

### 6.4 商標

テキサス・インスツルメンツ E2E™ is a trademark of Texas Instruments.

すべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

### 6.5 静電気放電に関する注意事項



この IC は、ESD によって破損する可能性があります。テキサス・インスツルメンツは、IC を取り扱う際には常に適切な注意を払うことを推奨します。正しい取り扱いおよび設置手順に従わない場合、デバイスを破損するおそれがあります。

ESD による破損は、わずかな性能低下からデバイスの完全な故障まで多岐にわたります。精密な IC の場合、パラメータがわずかに変化するだけで公表されている仕様から外れる可能性があるため、破損が発生しやすくなっています。

### 6.6 用語集

[テキサス・インスツルメンツ用語集](#) この用語集には、用語や略語の一覧および定義が記載されています。

## 7 改訂履歴

資料番号末尾の英字は改訂を表しています。その改訂履歴は英語版に準じています。

| 日付          | 改訂 | 注      |
|-------------|----|--------|
| August 2026 | *  | 初版リリース |

## 8 メカニカル、パッケージ、および注文情報

以降のページには、メカニカル、パッケージ、および注文に関する情報が記載されています。この情報は、指定のデバイスに使用できる最新のデータです。このデータは、予告なく、このドキュメントを改訂せずに変更される場合があります。本データシートのブラウザ版を使用されている場合は、画面左側の説明をご覧ください。

## PACKAGING INFORMATION

| Orderable part number        | Status<br>(1) | Material type<br>(2) | Package   Pins  | Package qty   Carrier | RoHS<br>(3) | Lead finish/<br>Ball material<br>(4) | MSL rating/<br>Peak reflow<br>(5) | Op temp (°C) | Part marking<br>(6) |
|------------------------------|---------------|----------------------|-----------------|-----------------------|-------------|--------------------------------------|-----------------------------------|--------------|---------------------|
| <a href="#">ESD551DPYRQ1</a> | Active        | Production           | X1SON (DPY)   2 | 10000   LARGE T&R     | Yes         | NIPDAUAG                             | Level-1-260C-UNLIM                | -            | SS                  |

<sup>(1)</sup> **Status:** For more details on status, see our [product life cycle](#).

<sup>(2)</sup> **Material type:** When designated, preproduction parts are prototypes/experimental devices, and are not yet approved or released for full production. Testing and final process, including without limitation quality assurance, reliability performance testing, and/or process qualification, may not yet be complete, and this item is subject to further changes or possible discontinuation. If available for ordering, purchases will be subject to an additional waiver at checkout, and are intended for early internal evaluation purposes only. These items are sold without warranties of any kind.

<sup>(3)</sup> **RoHS values:** Yes, No, RoHS Exempt. See the [TI RoHS Statement](#) for additional information and value definition.

<sup>(4)</sup> **Lead finish/Ball material:** Parts may have multiple material finish options. Finish options are separated by a vertical ruled line. Lead finish/Ball material values may wrap to two lines if the finish value exceeds the maximum column width.

<sup>(5)</sup> **MSL rating/Peak reflow:** The moisture sensitivity level ratings and peak solder (reflow) temperatures. In the event that a part has multiple moisture sensitivity ratings, only the lowest level per JEDEC standards is shown. Refer to the shipping label for the actual reflow temperature that will be used to mount the part to the printed circuit board.

<sup>(6)</sup> **Part marking:** There may be an additional marking, which relates to the logo, the lot trace code information, or the environmental category of the part.

Multiple part markings will be inside parentheses. Only one part marking contained in parentheses and separated by a "-" will appear on a part. If a line is indented then it is a continuation of the previous line and the two combined represent the entire part marking for that device.

**Important Information and Disclaimer:**The information provided on this page represents TI's knowledge and belief as of the date that it is provided. TI bases its knowledge and belief on information provided by third parties, and makes no representation or warranty as to the accuracy of such information. Efforts are underway to better integrate information from third parties. TI has taken and continues to take reasonable steps to provide representative and accurate information but may not have conducted destructive testing or chemical analysis on incoming materials and chemicals. TI and TI suppliers consider certain information to be proprietary, and thus CAS numbers and other limited information may not be available for release.

In no event shall TI's liability arising out of such information exceed the total purchase price of the TI part(s) at issue in this document sold by TI to Customer on an annual basis.

### OTHER QUALIFIED VERSIONS OF ESD551-Q1 :

- Catalog : [ESD551](#)

NOTE: Qualified Version Definitions:

- Catalog - TI's standard catalog product

## TAPE AND REEL INFORMATION



\*All dimensions are nominal

| Device       | Package Type | Package Drawing | Pins | SPQ   | Reel Diameter (mm) | Reel Width W1 (mm) | A0 (mm) | B0 (mm) | K0 (mm) | P1 (mm) | W (mm) | Pin1 Quadrant |
|--------------|--------------|-----------------|------|-------|--------------------|--------------------|---------|---------|---------|---------|--------|---------------|
| ESD551DPYRQ1 | X1SON        | DPY             | 2    | 10000 | 178.0              | 8.4                | 0.7     | 1.15    | 0.47    | 2.0     | 8.0    | Q1            |

## TAPE AND REEL BOX DIMENSIONS



\*All dimensions are nominal

| Device       | Package Type | Package Drawing | Pins | SPQ   | Length (mm) | Width (mm) | Height (mm) |
|--------------|--------------|-----------------|------|-------|-------------|------------|-------------|
| ESD551DPYRQ1 | X1SON        | DPY             | 2    | 10000 | 205.0       | 200.0      | 33.0        |

## GENERIC PACKAGE VIEW

**DPY 2**

**X1SON - 0.45 mm max height**

1 x 0.6 mm

PLASTIC SMALL OUTLINE - NO LEAD

This image is a representation of the package family, actual package may vary.  
Refer to the product data sheet for package details.



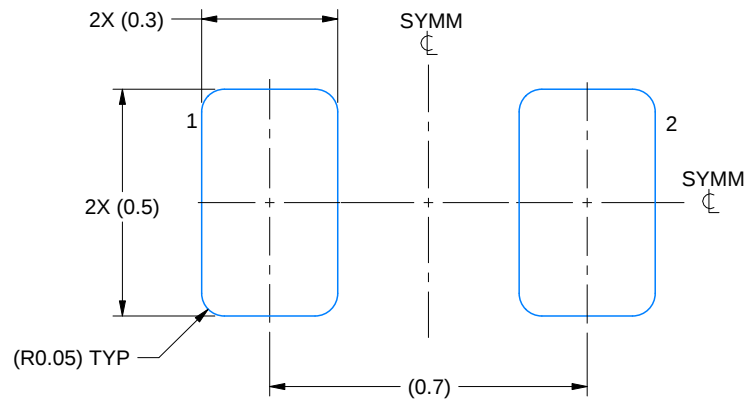


# EXAMPLE BOARD LAYOUT

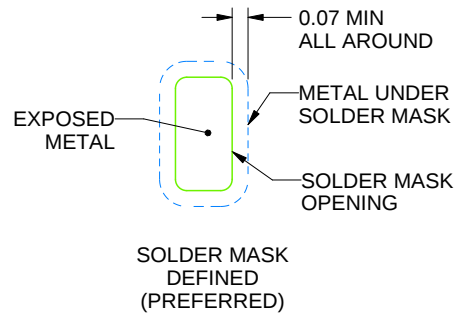
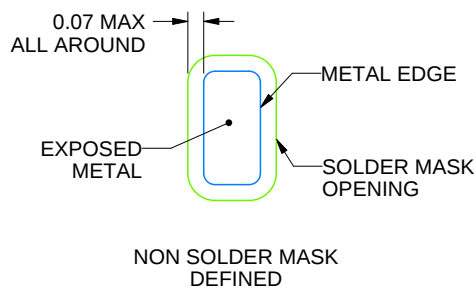
DPY0002A

X1SON - 0.45 mm max height

PLASTIC SMALL OUTLINE - NO LEAD



LAND PATTERN EXAMPLE  
EXPOSED METAL SHOWN  
SCALE:60X



SOLDER MASK DETAILS

4224561/C 07/2024

NOTES: (continued)

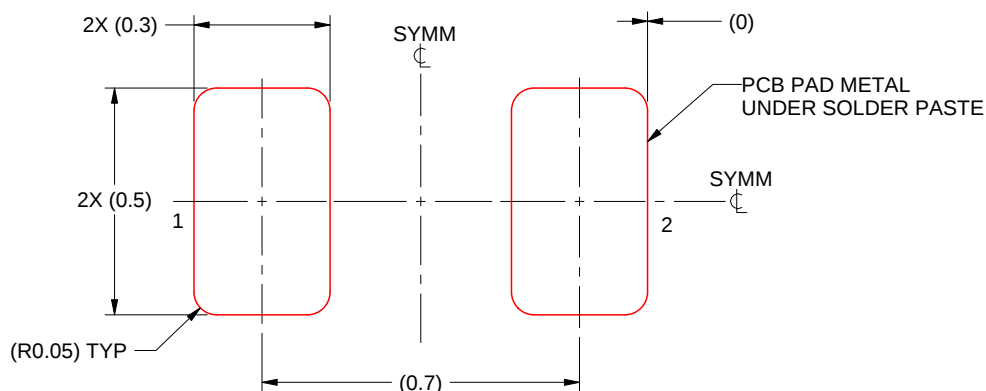
- For more information, see Texas Instruments literature number SLUA271 ([www.ti.com/lit/sluea271](http://www.ti.com/lit/sluea271)).
- Vias are optional depending on application, refer to device data sheet. If any vias are implemented, refer to their locations shown on this view. It is recommended that vias under paste be filled, plugged or tented.

## EXAMPLE STENCIL DESIGN

DPY0002A

X1SON - 0.45 mm max height

PLASTIC SMALL OUTLINE - NO LEAD



SOLDER PASTE EXAMPLE  
BASED ON 0.1 mm THICK STENCIL  
SCALE:60X

4224561/C 07/2024

NOTES: (continued)

5. Laser cutting apertures with trapezoidal walls and rounded corners may offer better paste release. IPC-7525 may have alternate design recommendations.

## 重要なお知らせと免責事項

TI は、技術データと信頼性データ (データシートを含みます)、設計リソース (リファレンス デザインを含みます)、アプリケーションや設計に関する各種アドバイス、Web ツール、安全性情報、その他のリソースを、欠陥が存在する可能性のある「現状のまま」提供しており、商品性および特定目的に対する適合性の黙示保証、第三者の知的財産権の非侵害保証を含みいかなる保証も、明示的または黙示的にかかわらず拒否します。

これらのリソースは、TI 製品を使用する設計の経験を積んだ開発者への提供を意図したものです。(1) お客様のアプリケーションに適した TI 製品の選定、(2) お客様のアプリケーションの設計、検証、試験、(3) お客様のアプリケーションに該当する各種規格や、その他のあらゆる安全性、セキュリティ、規制、または他の要件への確実な適合に関する責任を、お客様のみが単独で負うものとし、TI は一切の責任を拒否します。

上記の各種リソースは、予告なく変更される可能性があります。これらのリソースは、リソースで説明されている TI 製品を使用するアプリケーションの開発の目的でのみ、TI はその使用をお客様に許諾します。これらのリソースに関して、他の目的で複製することや掲載することは禁止されています。TI や第三者の知的財産権のライセンスが付与されている訳ではありません。お客様は、これらのリソースを自身で使用した結果発生するあらゆる申し立て、損害、費用、損失、責任について、TI およびその代理人を完全に補償するものとし、TI は一切の責任を拒否します。

TI の製品は、[TI の販売条件](#)、[TI の総合的な品質ガイドライン](#)、[ti.com](https://www.ti.com) または TI 製品などに関連して提供される他の適用条件に従い提供されます。TI がこれらのリソースを提供することは、適用される TI の保証または他の保証の放棄の拡大や変更を意味するものではありません。TI がカスタム、またはカスタマー仕様として明示的に指定していない限り、TI の製品は標準的なカタログに掲載される汎用機器です。

お客様がいかなる追加条項または代替条項を提案する場合も、TI はそれらに異議を唱え、拒否します。

Copyright © 2026, Texas Instruments Incorporated

最終更新日：2025 年 10 月